

資生堂名誉会長 福原義春「旭日重光章」を受章

資生堂名誉会長の福原義春は、11月3日(水)付けで「旭日重光章(きょくじつ・じゅうこうしょう)」を受章しました。旭日章は国家または公共に対し顕著な功績を収めた人を対象とする勲章です。今回の受勲は同氏が日本化粧品工業連合会会長として、また資生堂社長、会長として、業界および事業の健全な発展に多大な貢献をした功績が認められたものです。伝達式は11月5日(金)宮中にて行われます。

「旭日重光章」受勲理由

日本化粧品工業連合会においては、1988年から2001年まで13年間にわたって会長を務めました。その間「化粧品規制に関する国際会議(日米欧化粧品業界会議)」を通じて日本化粧品産業の国際化に貢献し、特に第4回東京大会(1993年4月)では三極以外からも多くの参加国を迎え、相互理解の基盤形成に導きました。また、消費者に対する情報公開が重要視される中、「化粧品の全成分表示制度」の導入にも尽力しました。

資生堂においては、1987年から 2001年まで社長、会長として経営改革を推進し、企業の経営基盤強化と透明性の向上、人事制度の改革などに尽力し、今日の資生堂の国際的な発展に寄与しました。

福原義春プロフィール

略 歴:1931年 東京に生まれる

1953 年 慶應義塾大学経済学部卒業、株式会社資生堂入社

1978年 取締役外国部長

1987年 代表取締役社長

1997年 代表取締役会長

2001 年 名誉会長

公職:公益法人制度改革に関する有識者会議座長、男女共同参画会議議員、

東京藝術大学理事、東京都写真美術館館長、(社)企業メセナ協議会会長兼理事長、

(社)日本広告主協会会長 など

受 賞 歴:1991年 レジオン・ドヌール勲章オフィシエ章 (フランス共和国)

1993年 パリ市名誉市民賞

1997 年 レジオン・ドヌール勲章コマンドゥール章

1998年 グランデ・ウフィチアーレ章 (イタリア共和国)

2002年 レジオン・ドヌール勲章グラントフィシエ章

北京市栄誉市民 など

<福原義春資生堂名誉会長の受勲の言葉>

このたび、叙勲の栄に浴することはこの上なく光栄なことと存じております。わが国化粧品業界の発展にいささかなりとも尽くしたことが認められたものと思っております。私は、日本化粧品工業連合会において会長として化粧品業界の皆様と共に業界発展のためにお手伝いをさせて頂きましたが、その折にも日本化粧品工業連合会の会員企業の皆様には一方ならぬご支援を頂きました。それだけに、この栄誉は私一人のものではありません。ご協力頂いた業界関係者の皆様と共にこの喜びを分かち合いたいと思います。